

本部長：永久津中学校区地域学校協働本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
TEL：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 活動の概要

対象学校名	小林市立永久津中学校・永久津小学校
活動分野	学習支援活動、環境整備、登下校の安全指導、学校行事支援、伝統芸能継承
【主な取組】	○読み聞かせ（通年）○地域の小中生登下校見守り活動（通年）○昔の遊び（通年）○農家民泊（6月）○特別養護老人ホーム「陽光の里」との交流体験活動（6月）○生き生き公民館活動（6月・10月）○秋蕎麦プロジェクト（幡種9月）○秋蕎麦プロジェクト（収穫12月年越し蕎麦打ち12月）○平和学習（映像）（8月）○田植え体験活動（6月）○稲刈り体験活動（11月）○脱穀体験活動（11月）○収穫祭（12月）○芋植え体験活動（6月）○芋収穫体験（10月）○岡原田の神踊り（めしげ踊り）指導（5月）○門松作り（12月）○はばたけ立志の集い（1月）・立志式（記念講演2月）○音楽鑑賞教室（2月）
【連携・協働している機関】	永久津小中PTA、永久津保育園、永久津地区教育振興会、公民館、地域コーディネーターを中心とした地域の団体 アシスト企業等
○地域学校協働活動推進員（コーディネーター）2人	○ボランティア登録者数 29人

2 特色ある取組の紹介

① 「稲作体験」と「収穫祭」及び地産地消プロジェクト（芋・秋蕎麦）



《ここがイチオシ！本部自慢！》

田植え、稲刈り、脱穀や芋栽培、秋蕎麦プロジェクトを体験し、地産地消に貢献します！

○ 活動内容

・この体験活動は、小中学校合同で事前の計画を立て、中学校の生徒、小中の職員、営農組合、地域コーディネーターとで打合せをすることで始まる。まずは、小学校5、6年生と中学生とで、田植えから稲刈り、さらに脱穀も体験する。収穫した餅米は、持久走後の収穫祭で醤油餅やきなこ餅として保護者や地域の方にも振る舞われる。保護者、永久津地区「母ちゃんの会」を中心とした地区の方々の皆さんが温かい豚汁を作ってください、交流活動に花を添えることになる。今年度より、地区の方々の参加も多くなった。また、JAや地域の方々とともに昨年度から大豆プロジェクトを立ち上げ、今年度は、秋蕎麦プロジェクトに引継いで、栽培から加工且つ、年越し蕎麦打ち体験（地産地消）をして、保小中と地域・JAと連携した活動となった。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・収穫祭では、保護者以外にも地域の方々が大勢参加していただき、持久走後の豚汁は最高に温まり、おいしかったです。（児童・生徒）
- ・食育指導の一環としても、地域の方々や保護者に感謝です。（教職員）
- ・自分たちで田植えをして育てた餅米で作った餅はとてもおいしく、いろいろな調理方法があるのにびっくりしました。また、秋蕎麦プロジェクトに参加して、改めて永久津の良さを実感しました。（児童・生徒）



【小中合同の田植え】



【秋蕎麦の種まき】

② 「めしげ踊り」・・・今年度から小中合同運動会は、5月実施！



《ここがイチオシ！本部自慢！》

「めしげ踊り」の伝統を引き継ぐ。地区内高齢者から保護者へそして子どもに！

○ 活動内容

・小中合同運動会で岡原地区に伝わる岡原田の神踊り別名「めしげ踊り」を披露した。保存会の今別府満氏に指導を仰いでいる。いろいろな伝統を地域全体で保護者、子どもへ伝えていく。

○ 事業を実施して（参加者の声等）

- ・小中合同運動会場で、めしげ踊りを披露することができてよかった。（児童・生徒）
- ・地域指導者から子どもにめしげ踊りを指導され、伝統継承につながり、よかった。（保護者）
- ・地域の中の学校として、伝統芸能や文化を大人から子どもに伝承していくことは、この事業の趣旨として大切な部分である。（教職員）



【小中合同運動会でのめしげ踊り】